



ヒトは脳容量が類人猿に比べ3倍近いので、それを覆う頭蓋骨が大きい。特に新皮質前頭葉が発達しているため、額部分がふくらんだ形となる。ゴリラやチンパンジーは脳からせき髄へつながるための孔(大後頭孔)が斜め後ろにあるが、ヒトは直立二足歩行のため、頭骨のまん中の底に孔があいている。また、前歯は退化し、犬歯も小さく、アゴの部分が小さい。ヒトは乳児期でも頭頂部に大泉門(ひよめき)があるように、骨組織への分化後、それぞれの骨が成長してぶつかるので、縫合線がはっきりしている。

切り取り線

山折り線

谷折り線

のりしろ

切り抜き箇所



- 切り取り線にそって、カッターナイフやはさみでていねいに切り抜きます。
- 折り線は、鉄筆や芯を出していないシャープペンシルなど、適度に先のとがったものを定規にあて、まっすぐ線を引くようにして筋をつけてから折り曲げます。
- 丸めて組み立てる部分は、指でしごいたり、丸いペンなどに巻き付けて、十分に丸めてからのり付けしましょう。
- すべての折り線をいったん折り曲げてから、説明図にしたがってのり付けして組み立てます。細かい部分の組み立てには、ピンセットを使うと便利です。
- のり付けには木工用接着剤を使います。いったん小皿に出してから、つまようじを使って薄くむらなく塗りましょう。



SCALE=1:2.5

1

青い線の部分は忘れずに切り込みを入れる。

2

後頭部をきれいに丸めながらのり付け。

3

裏返し、上顎の奥をぴったりと重ねて貼り合わせる。

4

眉間と上顎をのり付け。

5

下顎を組み立てる。

6

前歯を合わせて、粘着力の弱いテープで仮止め。

前歯を支点にして顎を閉じてのり付け。

7

紙が折れないように丁寧に丸めて顎のつけ根に重ねてのり付け。最後に仮止めテープをはがして完成。



